適　用　規　格				
定　格	使用温度範囲	-35℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）
	使用湿度範囲	20% ～ 80%　（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%　（注3）
	適合コネクタ	DF62#-*S-2.2C(##)	電　圧	AC/DC 250V
	適合電線	AWG#22	電　流	AWG#22 : 3 A
	被覆外径	φ1.2～φ1.45mm		

性　　能

	項　　目	試　験　方　法	規　　格	QT	AT
構造	外観,構造,仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ以下	○	―
機械的性能	単体挿抜力	t=0.44±0.002のゲージにて規格値を満足すること。	差込力　2.8 N 以下 引抜力　0.15 N 以上	○	―
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:30mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	―
	耐衝撃性	加速度 490 m/s^2、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	―
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度　90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗:30mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	―
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間　30　→30分 を 5 ｻｲｸﾙ 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗:30mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	―

備考
(注1)通電時の温度上昇を含む。
(注2)結露のないこと。
(注3)基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
　　基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0					

承　認	KI.AKIYAMA	13.12.12
検　図	OM.MIYAMOTO	13.12.12
担　当	TH.YOSHIZAWA	13.12.12
製　図	TH.YOSHIZAWA	13.12.12

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

HRS	製 品 規 格 表	図番	SLC4-352024-00
		製品名	DF62-22SC
	ヒロセ電機株式会社	製品ｺｰﾄﾞ	CL544-0572-0-00　△0　1/1

技書規２３１－１

Mar.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。